

エン・ジャパン、チーム相性テスト『Chemistry（ケミストリー）』の提供を開始。

—組織の「相性」を可視化。人材の採用・配属・育成の効率化を支援—

人材採用・入社後活躍のエン・ジャパン株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：鈴木孝二）は、4月12日（月）より、組織における「相性」を可視化する適性検査サービス『Chemistry（ケミストリー）』（<https://teamtest-chemistry.com/>）の提供を開始しました。以下、概要をご報告します。



『Chemistry（ケミストリー）』 サービス概要

『ケミストリー』は社員同士の相性、また採用における応募者と企業との相性を可視化する適性検査サービスです。人材のマネジメントに役立つことはもちろん、人材の採用、配属、育成の効率化も実現します。

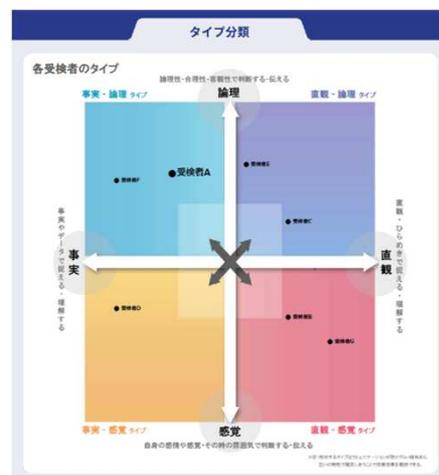
1 受検者の特性を4タイプに分類

コミュニケーション特性をもとに、受検者を4つのタイプに分類。人材の特性（得意・不得意）を整理します。



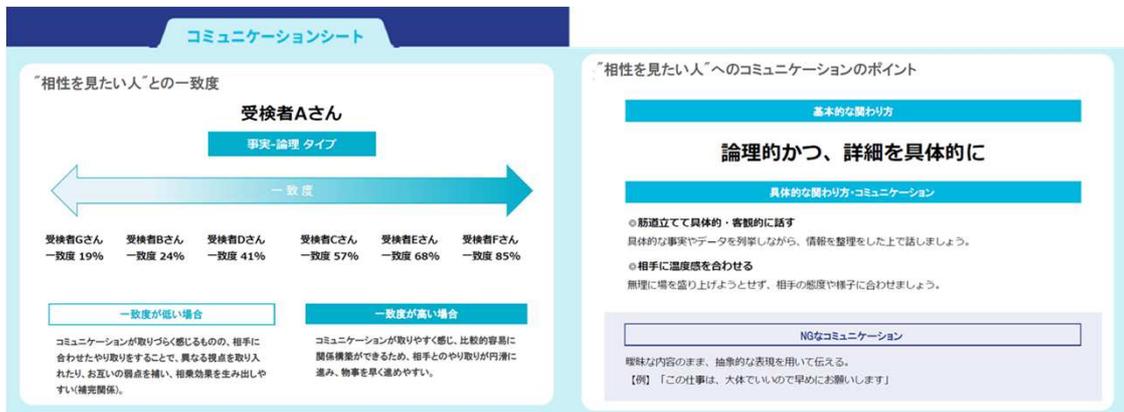
2 組織の「相性」を可視化

グラフで組織の状態や社員の関係性を俯瞰して把握可能。組織課題の特定や、早期発見に役立ちます。



3 「相性」に応じたコミュニケーション方法をアドバイス

受検結果から、社員同士（もしくは面接担当と応募者）との「相性一致度」をレポート。結果に応じて効果的なコミュニケーション方法をアドバイスします。



サービス開発背景

多様性の時代、相性が合う人とだけで働いていくことはできません。さらに新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、リモートワークが浸透。社員同士のコミュニケーションも変化し、組織活動の難度は高まっています。

そこで、人材採用と入社後の活躍を支援するエン・ジャパンは、30年以上にわたる適性検査の開発・運用ノウハウをもとに、新たな適性検査サービス『ケミストリー』を開発しました。『ケミストリー』は、従来の適性テストのように「相性が合う」、「合わない」を調べるだけでなく、社員が互いに補い合い、相乗効果を発揮していけるように設計されています。

「化学反応」を意味するサービス名には、「「相性」という観点から、企業の組織活動に良い「化学反応」を起こしたい」という願いを込めました。当サービスを通して、困難な状況下における企業の組織運営を支援してまいります。

お問い合わせはこちらから

<https://teamtest-chemistry.com/>

チーム相性テスト『Chemistry (ケミストリー)』



チーム相性テスト『Chemistry (ケミストリー)』は、受検者のコミュニケーション特性をもとに、組織内の相性や、採用における応募者との相性を可視化する、今までにない適性検査サービスです。「相性」という観点から、人材の採用・配置・育成の効率化、組織活動の活性化を支援します。

<https://teamtest-chemistry.com/>

本ニュースリリースに関する問合せ先

広報担当：大原、清水、羽田、関、星

<https://corp.en-japan.com/>

エン・ジャパン株式会社

〒163-1335 新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー
 TEL : 03-3342-6590 MAIL : en-press@en-japan.com